



なかまだみんな

横浜市立中和田南小学校
電話 802-0979

「はじめの一步」

校長 菅原 和子

新年度を迎え、早くも1か月が経ち新緑の季節5月を迎えます。芽吹く青葉のように子どもたちもすくすくと成長しております。先日は、お忙しい中、懇談会にお起こしいただきありがとうございます。各学年の本年度目指す姿や年間の予定などを確認できたのではないかと思います。

4月に入ってから、6年生は素敵な姿をたくさん見せています。不安な顔をしている1年生に優しく声をかけ、手をつないで教室まで連れて行ったり、登校班では1年生の歩幅に合わせてゆっくり歩いて登校したりなど最高学年という自覚をもち、学校のためにお手本となり、活躍していこうという意識を感じ、本当にうれしく思います。「立場が人を変える」とよく言われますが、3月までは自分のことだけで精一杯だった子どもたちが、今、6年生になったことに意欲を感じその姿に今年も学校をしっかり引っ張ってってくれると期待しています。また、6年生に限らず、進級したばかりの子どもたちは、みんなやる気に満ち溢れて、輝いています。4月15日(月)からは、1年生と遊ぼう週間が開催されています。各クラス、1年生と仲良くできるゲームを考えて体育館で楽しく過ごしています。1年生も挨拶がきちんとできるようになり、もうすっかり「1年生の顔」です。

新学期が始まって、どの学級からも新しい気持ちでいろいろなことに取り組んでいこうという思いが伝わってきます。また、「笑顔」が爛漫と咲き誇った1か月間でした。様々な場面で今年度の「はじめの一步」が繰り広げられています。新しく友達をつくらうとする姿や「今年こそできなかったことを頑張ろう!」と挑戦する姿など様々です。始業式からなるべく早い時期に学級づくりや学年づくりをしようとする中での「学級開き」や「学年開き」は担任にとってもとても大切です。「どんな学級にしようか」「どんな学年にしようか」子どもたちと一緒に話し合い学級目標、学年目標へとつなげていきます。「はじめの一步」の始まりです。この目標を意識しながらそれぞれの学級では、「当番活動」や「係活動」を通して子どもたちの成長を見ることができます。先日、教室を巡回していると、画用紙にかかれた係活動紹介にユニークな名前を書いているのを見つけました。子どもの創造力や工夫、やる気、企画力、実行力など素晴らしいなあと実感する瞬間でした。これからたてわり活動、クラブ活動、委員会活動など本格的に始まります。子どもたちの豊かな学習活動が展開され一人ひとりが輝けるよう教職員一同、取り組んでいきたいと思えます。

4月19日(金)には、今年度初めての芝生の手入れが行われました。環境ボランティアの皆様と用務員、教員とで芝の草むしりをし、手入れを行いました。子どもたちはこの芝生の上にある遊具や芝生に寝転がったりして遊ぶことが大好きです。その姿をみるととても幸せに感じます。今年度もこの緑鮮やかな芝生を環境ボランティアの皆様とともに手入れをしていきたいと思えます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



今週末からはゴールデンウィークとなります。1か月間、頑張ってきた疲れを癒すと共に普段できない体験を楽しんでほしいと思えます。ゴールデンウィーク明け、元気な子ども達と会えるのを楽しみにしています。